

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成23年9月16日)

項目	ページ
1 台風12号による農林水産業の被害状況について	
	【農政課】 1
4 台風12号による農林水産業被害への対応状況について	
	【生産振興課】 3
	【畜産課】 //

農 林 水 産 部

台風12号による農林水産業の被害状況について

平成23年9月16日
農 政 課

9月3日（土）から4日（日）にかけて鳥取県を横断した台風12号に伴う大雨等により、県中・西部地域を中心として、農林水産業施設等に被害が発生し、9月14日現在の被害状況を下記のとおり取りまとめました。

記

○合計被害金額（9月14日正午現在判明分のみ）：2,493,689千円

内訳：農作物 277,282千円、農業施設 1,633,330千円、林業 580,578千円、水産業 2,499千円

1 農業関係被害

(1) 農作物被害

品目名・畜種名	被害規模	被害額	市町村	被害状況
梨	6.12ha	37,173千円	琴浦町 大山町 他4市町	・落果被害
水 稻	1.13ha	1,387千円	南部町 日南町 日野町	・土砂流入による被害
ブロッコリー	93.47ha	220,685千円	大山町 琴浦町 他9市町村	・冠水等による根傷みにより枯死等
その他	—	18,037千円 ※一部調査 中あり	南部町 他6市町	・冠水による根傷みにより枯死（花壇苗） ・土砂流入による被害（そば）など
合 計		277,282千円		

(2) 農業用施設被害

施設等	棟数等	面積	被害額	市町村	主な被害状況
ビニールハウス	14棟	5,071 ㎡	650千円 ※米子市 を除く	湯梨浜町 他2市町	・ビニール破損（13棟） ・土砂流入による被害（1棟）
ライスセンター	1棟	—	4,000千円	南部町	・冠水による機械故障（乾燥機等）
その他	3棟	調査中	2,640千円 ※一部調 査中あり	南部町	・屋根（スレート）一部破損など
合 計	18棟	—	7,290千円		

(3) 農地・水路・農道等施設被害

区 分	被害内容	被害か所数・面積・延長	被害金額	備 考
農 地	水田畦畔の一部崩壊 又は土砂流入	453か所・43.05ha ※一部調査中あり	439,900千円 ※一部調査中 あり	倉吉市 大山町 他12市町
	畑畦畔の一部崩壊又 は土砂流入等	210か所・9.89ha ※一部調査中あり	92,400千円	倉吉市 伯耆町 他9市町
	小 計	663か所・52.94ha	532,300千円	
農業用施設	水路の法面又は水路 崩壊、土砂流入	342か所・10,963m ※一部調査中あり	462,630千円 ※一部調査中 あり	琴浦町 大山町 他12市町
	農道の法面崩壊	220か所・3,631m ※一部調査中あり	356,060千円 ※一部調査中 あり	米子市 琴浦町 他12市町
	その他	62か所・580m ※一部調査中あり	275,050千円 ※一部調査中 あり	米子市 他12市町
	小 計	624か所・15,174m	1,093,740千円	
合 計		1,287か所・-	1,626,040千円	

2 林業関係被害

区 分	被害内容	被害か所数・面積・延長	被害金額	備 考
林 道	林道(作業道含む) の法面・路肩崩壊 等	217か所・15,734m	572,909千円	鳥取市 琴浦町 他14市町
林地崩壊	—	33か所・2.80ha	7,669千円	大山町 他4市町
合 計		250か所・-	580,578千円	

3 水産関係被害

- 米子市漁協のヒラメ養殖場(米子市)
 - ・屋根(90㎡)及び壁(5㎡)が損壊(被害金額:599千円)
 - ・それに伴う停電で、ヒラメ500尾が斃死(被害金額:500千円)
- 境港水産事務所のシャッター及び側溝の破損等(被害金額:1,200千円)
- 日野川漁協のアユ採捕施設及び導入水路が増水により土砂堆積(被害金額:200千円)

台風12号による農林水産業被害への対応状況について

平成23年9月16日

生産振興課
畜産課

台風12号による連続降雨の影響により西部地区を中心に甚大な被害が発生しており、緊急的な対応が必要な以下のものについて予備費を充当し、実施することとした。

1 平成23年度台風12号被害緊急防除支援事業

県の特産品であるブロッコリー、キャベツ等の出荷量を確保し、産地維持を図るとともに、生産農家の所得を確保するため、緊急防除に要する経費を支援する。

事業名	事業の内容	事業主体	事業費	負担割合
平成23年度 台風12号被害 緊急防除支 援事業	台風被害を受けた野菜・果樹産地の復旧を促進するため、緊急防除に要する経費を助成する。	J A 生産組織 農家	16,673千円 (県費5,558千円)	県 1/3 事業主体 2/3 (市町村の嵩上げは任意)

2 県有放牧場関係

大山放牧場及び鳥取放牧場兵円牧野の一部が崩壊した。

今回の牧野災の復旧については国庫補助の対象となるため、年末までに国の災害査定に先立って調査設計を終えておく必要がある。

9月補正議決後では災害査定に間に合わないことが想定されるため、必要となる調査設計費について予備費で対応するもの。

※必要経費：測量設計業務委託費 5,000千円

(内訳)

① 大山放牧場 測量設計業務 3,500千円 (牧野崩壊：0.05ha、水路崩壊：200m)

② 兵円牧野 測量設計業務 1,500千円 (牧道陥没：10m、牧道法面崩壊：10m)